

常盤工業会主催

第6回 IoL コロキウム ー特別講演ー

Internetwork of Lifemolecules Research Center Seminar

山口大学先進科学・イノベーション研究センター内に創設された生命分子インターネットワーク (IoL) センターでは、IoL コロキウムを開催しています。今回の本コロキウムは大学院学生への教育を目的とし、有機化学特論の授業の一部として開催いたします。生命活動から分子に関する幅広い分野の第一人者の先生方に最先端の研究を講演していただき、本学の研究力のさらなる向上を目指しています。山口大学のすべての大学院学生・学部学生・教職員の参加のみならず、近隣の研究機関、企業の方もどうぞお誘いあわせの上ご参加ください。入場無料です。なお本コロキウムは常盤工業会の全面的なサポートにより開催されます。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

日時 2017年 12月12日 (火) 午後3時00分より

場所 山口大学工学部(常盤キャンパス) D棟 第33講義室

講師1 (15:00-16:10)

物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトゥクス研究拠点

上木岳士先生

「ブロック共重合体の自己組織化 ー自己集合によるソフト材料と散逸構造を基盤とした動的バイオミメティクスー」

互いに混ざり合わない高分子同士を連結したブロック共重合体は分子内/間に働く相互作用が複雑に競合する結果、その化学構造や分子量(比)に応じてナノ相分離する。本講演ではこれら自発的構造化を利用したイオン液体のソフト材料化と、動的な構造間振動を見せる新しいバイオミメティクス研究を紹介する。

講師2 (16:10-17:20)

京都大学 大学院工学研究科 中尾佳亮先生

「協働金属触媒による有機合成反応」

金属触媒を用いる有機合成反応は、現代有機合成において欠かせない分子変換手法であるが、既知の金属触媒を単独で用いて行える反応には限りがある。本講演では、二つの金属触媒を複合的に用いて初めて進行する分子変換について、有機合成における有用性とその協働触媒機構を述べる。

問い合わせ先：創成科学研究科(工学系) 西形孝司 (9261)
藤井健太 (9212)